

# きもの豆知識

## 長じゅばんの相性について

きものと長じゅばんの相性は意外と着心地に影響します。今回は長じゅばんの相性と応急措置の仕方に触れていきたいと思ます。

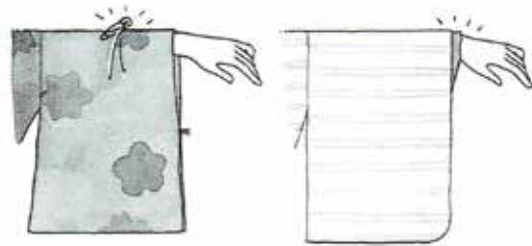


木綿

大島紬

ちりめん

体より大きなサイズの同じ形のもの（着物と長じゅばん）重ねて着る和服は、2枚それぞれに対する骨格の動きやその力のかかり方が違うため、中の長じゅばんと表面に着ている着物は必ずしもそろって動いてはいません。2つの素材の相性が大切になります。



どうしても長じゅばんが出てしまう場合は応急措置として長じゅばんの袖口に近い部分を安全ピンでつまんで短くしておきます。

洗える長じゅばん（ポリエステル）などの張りのある素材は絹や木綿など生地が馴染みにくく、長じゅばんが出てきやすいので通常より控えめの寸法にします。また、真新しい紬地は糊気が残っているため、張りがあり、そのためにたれもの（訪問着や付下げ、小紋などの染の着物）と同じ寸法で作っていても、長じゅばんが出てしまうことがあります。体型によって控える寸法も変わってくるので、自分の寸法を把握しておきましょう。

# 歌舞伎のススメ ～勸進帳（かんじんちょう）～

歌舞伎の演目の中で、もっとも有名な演目のひとつ『勸進帳（かんじんちょう）』。勸進帳は如意の渡し（富山県）のエピソードをもとにした源義経と武蔵坊弁慶のお話で、能舞台の松羽目の大道具、赤い毛氈の上に長唄とお囃子連中を配した、松羽目ものと呼ばれる能写しの舞台です。1840年に江戸河原崎座にて7世市川團十郎の弁慶で初演されました。源頼朝に追われた義経一行は富樫左衛門の守る安宅の関に差し掛かります。義経一行を怪しむ富樫に対して、東大寺建立のための寄付を集める山伏に扮して関を通過しようと試みますが、それなら勸進帳を持っているはずだから読み上げてみろと疑いをかけます。そこで弁慶は白紙の巻物を取り出し、あたかもそこに勸進帳があるがごとく浪々と読み上げます。それを聞いた富樫は山伏に対する質問を次々と投げかけていきますが、その問いにすべて答える弁慶。それならと義経一行の通過を認めるのですが、再び呼び止められ、その疑いを晴らすため、弁慶は杖を取り、義経を打ちすえます。これは家来が主君に対してしてはならない無礼で、そうまでして主君を守ろうとする弁慶に心打たれ、義経一行の通過を認めるというお話。この舞台は様式美を重要視した舞台で歌舞伎のだいご味でもある多彩な『見得』を見ることができます。『天知人の見得』『不動の見得』『元禄の見得』『石投げの見得』。見る機会がありましたら4つの見栄を劇中で見つけてみて下さい。



# あそびの玉手箱

『お鷹ぽっぽ』という民芸品をご存知ですか？たまたま我が家の倉庫でこの『お鷹ポップ』を見つけました。おそらく祖父が山形に旅行に行った際に購入したか、どなたかにお土産でもらったものだと思うのですが、以前は古臭い地方のおみやげ物ぐらゐの認識しかなかったのですが、日本の伝統の技と歴史の詰まった民芸品と知ってからは、その価値を知り、愛着がわき、河内屋の店内で飾らせて頂いています。『お鷹ぽっぽ』の「ぽっぽ」とはアイヌ語で玩具の意味を言います。また、『お鷹ぽっぽ』は米沢藩主上杉鷹山公が産業振興策の一環で、農民の冬季の副業として奨励した笹野彫という技術で製作されており、鷹山公は鷹の強さと、自分の名前の重なりから鷹を最高の商品として、禄高を増すと意味付け、後に目を付けさせ魔除けとしても飾ることを奨励したとされています。野生の喬木を十分乾燥させ、サルキリ・チジレという独特な刃物で削り、彫って、簡単な彩色を施したのですが、その野趣豊かで古拙な味は他の玩具類には求め難い風格として親しまれて現代まで受け継がれています。



## ～レンタルギャラリー～

趣きある和の空間に作品を展示してみませんか？

趣のある和の空間で、作品を飾ってみませんか？個人の作品から、趣味の教室（お花、写真、書道、絵画、手芸など）の作品展など、文化・芸術を育む場を提供したいという思いから、竹次郎カフェを開催の日程（毎月5日間）に限り、レンタルギャラリーとしてお使い頂けます。

レンタル期間：竹次郎カフェ開催日（毎月5日間）

料 金：1500円（5日間）

※カフェ開催日は事前にお問合せ下さい。

☎ 0563-35-0039 大橋まで

## 竹次郎～ TAKEJIRO CAFE ～ コラム



今月から、限定のおぜんざいが栗から黒豆になります。大人気の栗のお餅を続けたいのはやまやまですが、お腹いっぱい満足してしまうより、楽しみは後

にとっておいた方がいいですよ。ということで来年までお待ち下さいね。黒豆のお餅も絶品なので是非ご賞味下さい。

# 着付教室 12回

1回1000円

かわちやの  
ワンポイント着付教室  
**1,000円**

半巾帯の結び方など  
ピンポイントでお教えます。

かわちやの着付教室は、それぞれの目的やスケジュールに合わせたカリキュラムを組んでいきます。

お気軽にご相談ください。  
お問い合わせは 大橋幸子まで  
TEL 0563-35-0039

# イベント案内

ギャラリーカフェ

竹次郎 TAKEJIRO CAFE

1月23日（木）～27日（月）

ミスキョウコの靴とこだわりのバッグを  
展示いたします。